

申請 No. 2018-043

研究課題名	中手骨骨折に対する治療法選択とその術後成績についての検討
実施責任者	所属・職名：整形外科 医長 氏名：藤原 祐樹
研究の概要	中手骨骨折に対する治療法には、大きく分けて wire を使った手術療法、plate を使った手術療法、およびギブスによる保存療法の3種類の方法がありますが、それらのうちどの治療法がよいのかについてはまだ答えが出ていません。本研究ではこれらの治療を受けられた患者さんの術後成績を比較し、どの治療が良い方法なのか明らかにしたいと思います。
実施の期間	西暦 2009年 4月 1日より 西暦 2018年 9月 30日まで
研究対象	当院で中手骨骨折に対して手術治療または保存治療、およびリハビリを行った患者さんが対象となります。